

ごみ減量・もったいないねット山形

ニュース

令和5年
11月発行

令和5年度総会を開催しました！



令和5年度総会が、「ごみゼロの日（5月30日）」に開催されました。

多くの会員の皆様にご参加いただき、事業や予算などの全議案について協議し、全て承認されました。

総会第2部 情報交換会

「花王の環境調和活動 ～過去・現在・未来～」

講師

花王グループカスタマーマーケティング株式会社 社会コミュニケーション部門
東北地区部長 守屋 明浩 氏

総会第2部では、本会会員である花王グループカスタマーマーケティング株式会社様より、製品を作るところからごみとして廃棄するところまでの取り組みについて、特にプラスチック容器に関する部分を中心にお話しいただきました。

近年、ニュースやテレビで見聞きする機会の多いSDGsへの取り組みが重要視されている中、市民・事業者・行政に求められている取り組みは何か、考えるきっかけとすることができました。

質疑応答では活発な意見が出され、とても充実した情報交換会となりました。

花王グループカスタマーマーケティング様、素敵なお話をありがとうございました。



役員変更の お知らせ

よろしく
お願いします！



新監事 岡村 廣

一般社団法人山形市私立幼稚園・認定こども園協会の渡部和生監事から監事の変更の申し出があったため、同協会の岡村廣さんが新監事となりました。

長年監事として中心的な役割を担っていただいた渡部さん、新たに監事となった岡村監事へ、総会の参加者から惜しみない拍手が送られました。

渡部さん、これまで会を支えてくださりありがとうございました。
岡村監事、これからよろしくお願いします。



ごみ減量ロビー展

5月29日(月)～
5月31日(水)



山形市役所1階エントランスホールにて、本会の活動内容やごみの減量方法などをお知らせしました。

本会会員企業（花王カスタマーマーケティング(株)、(株)エフピコ、(株)丹野）によるエコな取り組みを紹介するブースは、大変好評でした。

また、ごみ減量アドバイザーの越後恵美さんらのご協力により、市内中学校の生徒の皆さんらによる「エコいけばな作品」が展示され、会場を華やかに彩ってくれました。

多くの方に本会の取り組みに興味を持っていただく良い機会となり、大変好評でした。ブース設置や啓発品の提供にご協力いただいた皆様、ありがとうございました。



ごみ減量パネル展

5月15日(月)～
6月16日(金)

6月の環境月間に合わせ、山形市中央駐車場のウインドウディスプレイにて、本会の活動の紹介を行いました。

5つの部会を紹介するパネルのほか、ごみ減量ロビー展で好評だった市内中学校の皆さんによるエコいけばな作品も展示し、多くの市民の方にご覧いただきました。



5R情報 発信部会



ごみ減量・もったいないねット山形の会員さんの中から、「印刷関係」の2社に取材してきました。

世の中には本やチラシなど様々な印刷物がありますが、それらを印刷した際には必ず版のはじこの部分（残紙）が不用分として出てきます。その中には、上質な紙の素材だったり美しい色合いのものも…。普段から紙を扱っている印刷屋さんの紙への愛情がリユースへつなぐと、捨てられていた紙もこのようにステキな物になって皆さんのもとに登場しています！

株式会社 大風印刷

営業 8:30～17:30 (土・日休み)
電話 023-689-1111

残紙を詰め合わせた「カミ愛好家」は、めったにない上質な紙が入っていることもあるとのこと。これはまさしく紙好きにはたまりません。また、高齢者福祉施設を利用される方のレクリエーション用のうちわやぬりえなどの台紙に残紙を活用しているアップサイクルの取り組みも好評です！



中央印刷株式会社

営業 8:30～17:00 (土・日・祝休み)
電話 023-631-5533

印刷残紙専門店「3'412 (ざんしじゆうに)」では、色・厚さ・質感の異なる残紙の詰め合わせを取り扱っており、捨てずに活用するアップサイクルにつながっています。印刷作業で出る大判用紙は市立保育園に寄贈いただき、子どもたちの工作に大活躍です！



リサイクル体験教室を開催しました

使用済ろうそくで作るアロマキャンドルサシェ飾り



講師 ごみ減量学習部会

佐藤 弘子さん(副部会長)、奥野 千秋さん、鈴木 圭子さん

アロマキャンドルサシェとは、キャンドルとアロマオイルで作った、香り付きのインテリアです。

今回は、仏壇等で使った使用済みのろうそくを湯せんで溶かし、好みのアロマオイルで香りつけたものをシリコン型に流し込み、ドライフラワー(講師の自宅で飾った花を、ドライフラワーに加工して提供していただきました)で思い思いに飾り付けました。固まったらシリコン型を外し、穴にリボンを通し、完成です。

「使用済みのものでも、工夫次第で素敵なものに生まれ変わる」ということを体験し、作品は各自持ち帰ってもらいました。



広報部会

アップサイクルの紹介

当部会では、今年度はアップサイクルを周知する啓発グッズの作成を企画しています!あまり馴染みのない言葉かもしれませんが、実は、ごみの減量に効果的な取り組みとして、注目されてきています。そこで、今号では、アップサイクルについて紹介します。



Q

アップサイクルとは…?

本来であれば、廃棄されてしまうものに手を加え、「価値をつけて新しい製品へと生まれ変わらせる」ことです。

Q

リユースやリサイクルと似ている気がするけど、何が違うの…?

リユースは、「そのまま使う」のに対して、アップサイクルは「手を加えて価値を高める」ことを指しており、加工次第で、リユースよりも製品の寿命が延びる場合があります。

また、リサイクルは、「原料に戻して」再利用しますが、アップサイクルは「素材をそのまま活かして」再利用します。そのため、製品を原料に戻す際にエネルギーを必要とするリサイクルより、さらに地球に優しいごみ減量の手段の1つとして期待されています。



アップサイクルの例を紹介!

第3回

アップサイクルと
本会の活動の関連性について

第3回では、前ページで紹介したアップサイクルについて、具体例と本会のこれまでの活動を交えながら紹介します。

Q

アップサイクルってどんなものがあるの…?



例として、米袋やジーンズをマイバッグに、空き缶を小物入れにすることなどが挙げられます。

…ここで、米袋でマイバッグ作りを体験したことのある方は、「あれ、もしかして…」と思うかもしれませんが、そうです、実はアップサイクルは、皆さんが以前からやっていることなのです。今年度の当部会では、そのような身近な取り組み

みと言えるアップサイクルを紹介する啓発品を企画しています！まだ取り組んだことのない方は、ぜひ楽しみに待っていてくださいね♪

アイデア次第でいろいろなものをアップサイクルできそうだね！



買い物
エコフレンド
部会

マナーを守って

食品トレーをリサイクルしましょう

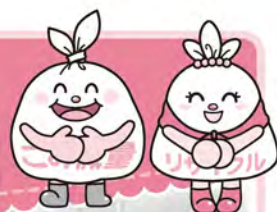
6月の環境月間に合わせ、山形市、山形市消費者連合会様、事業者様と協力して、市内7ヶ所のスーパー店頭で「食品トレーリサイクルキャンペーン」を実施しました。

食品トレーリサイクル啓発用のチラシやキャンペーン用ポケットティッシュを配布しながら、店頭回収の利用促進とマナー向上を呼びかけました。新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行後初めての店頭キャンペーンだったため、お客様の反応を気にしながら開催しましたが、お客様側の抵抗を感じる場面はなく、逆に食品用容器の分別について質問を受ける場面が数多くありました。

当部会では、楽しく一緒に活動して下さる方を募集しています！お気軽に事務局にご連絡ください。

日時	店舗名
6月20日(火)	マックスバリュ 青田店
6月22日(木)	元気市場たかはし 上町店
6月27日(火)	ヨークベニマル 落合店
6月28日(水)	ショッピングセンター吉田
6月30日(金)	びっくり市 山形北店
7月 1日(土)	コープ ひがしはら
7月 5日(水)	ヤマザワ 北町店





当部会では、ごみ減量アドバイザー自身の学びの場として、年1回スキルアップ研修会を行っており、今年は7月13日に実施しました。

ごみ減量アドバイザーとして知っておきたい、山形市のごみの現状について学んだほか、金澤和子会長から、講座の受講者に分かりやすく伝えるためのポイントや心構えについての講話をいただきました。



新規アドバイザーを紹介します



小塚 郁子アドバイザー

身近にあるリサイクルできない物などを使って、おもちゃを作ってみましょう。

食品トレーのリサイクルについて分かりやすくお伝えします。



中塔 哲也アドバイザー
(株式会社エフピコ)



プラスチック容器の削減に繋がる取り組みをお話しします。



守屋 明浩
アドバイザー



相澤 美智代
アドバイザー



阿部 直子
アドバイザー

(花王グループカスタマーマーケティング株式会社)

ごみ減量 アドバイザー派遣



当部会では、身近なごみの減量やリサイクルの輪を広げるため、「ごみ減量アドバイザー」の派遣を行っています。お気軽に当会事務局（ごみ減量推進課）にお問い合わせください。

越後 恵美アドバイザー

エコいけばな制作

ロビー展に展示しました。

第一中学校



第九中学校



～佐藤紀之アドバイザーと
考えたエコ短歌も添えて～



大曽根小学校



第五小学校

今野 久子アドバイザー



生活に役立つ風呂敷の
使い方や包み方を学び
ました。

中村 明千アドバイザー

食品トレー
のリサイクルについて、
実物を見せながら説明
しました。



すすむくん・かなえちゃんの
『もったいない!』
第28回

このコーナーでは、
「ごみ減量すすむくん・
かなえちゃんかるた」を
1枚ずつポイントを踏ま
えて紹介します。



読句 ごみじゃない
しげんというなの
たからもの

解説 普段、何気なく捨てている「ごみ」。
出す側にとっては「ごみ」かもしれま
せんが、古紙類やビン・カンなどのように、実
は「資源」として使われているものもあります。
ですが、きちんと分別しないと、貴重な「資源」
が「ごみ」として処分されてしまいます…もった
いないですね。

「資源」という宝物を無駄にしないことが、ご
みの減量につながります!ちょっと手間かもしれ
ませんが、適切な分別を心がけましょうね♪

分別基本のキ



シリーズ 20

ふんべつ きほんのき

市役所の人に
聞きました

キ ごみの分別に関するお知らせ (令和5年10月1日～変更・開始)

① 分別区分の一部変更

☆ごみ処理施設の処理能力の向上により、次のとおり変更に
なりました。

- ・「ゴム製品」、「革製品」、「木製品」→「もやせるごみ」
- ・「プラスチック製カード類」、「ビデオテープ」、
「カセットテープ」、「レコード盤」→「プラスチック類」

詳しくは市HPをご覧ください!



② ごみ分別アプリの配信開始

☆主な機能

- ・収集日カレンダー
- ・ごみの出し方検索
- ・ごみ出しガイド
- ・通知機能

詳しくは市HPを
ご覧ください!



会員情報

会員数 (令和5年10月1日現在)

個人: 509名

団体: 38団体

事業者: 163事業者

計 710

新事業者

コミュニティカフェREBORN

これからの事業予定

「もったいないアカデミー」 1月30日(火)、2月7日(水) 山形市役所11階大会議室

「第12回ごみ減量すすむくん・かなえちゃんかるた大会」 2月17日(土)

「第16回やまがた市民活動まつり」 2月23日(日)



問い合わせ・申込み先

「ごみ減量・もったいないねット山形」事務局
山形市ごみ減量推進課内(市役所10階)

〒990-8540 山形市旅籠町二丁目3番25号

Tel 641-1212(内線699) Fax 624-9928

Eメール gomigen@city.yamagata-yamagata.lg.jp



ホームページは、
「もったいないねット」で検索



フェイスブックは、
「ごみ減量・もったいないねット山形 Facebook(フェイスブック)」で検索

